

■淡谷のり子 戦時下に、「ブルースの女王」と呼ばれるほどの歌手となり、昭和歌謡史の中で最長命を保った。

あわやのりこ

韓国反日暴動1907＝ 青森県で、大呉服店の長女に生まれる。

韓国併合・・・1910＝ 3歳：青森の大火をきっかけに家運が傾き、

明治天皇没・1912＝ 5歳：

民本主義・・・1916＝ 9歳：

利かん坊であったが、正義感が強く、

女学校の教師が女生徒を犯したことに抗議して退職に追い込んだりした。

原敬首相暗殺1921＝14歳：

関東大震災・1923＝16歳：父の道楽から離婚した母と妹をともなって上京。母が学校行きを勧め、東洋音楽学校の声学科に在籍、

治安維持法・1925＝18歳：

オペラ・リートの歌手になろうと、絵画モデルなどをして母と妹を養いながら苦学。

世界恐慌・・・1929＝22歳：*初の女性首席で卒業、ポリドールレコードで歌謡曲をうたってデビュー、そのアルバイトが本業になる。

海軍軍縮条約1930＝23歳：浅草の映画館やレビュー小屋にも出て、大衆に直接うたいかけて芸の幅をひろげた。

満州事変・・・1931＝24歳：コロムビアレコードに転じて、

次第に人気を高め、ピアニスト和田肇と知り合い、結婚したが、

帝人疑獄事件1934＝27歳：

数年で離婚し、以後、独身を通す。また、父が突然死去し、衝撃を受けた。

日中戦争始・1937＝30歳：*服部良一作曲の「別れのブルース」が大ヒット、

健保+総動員 1938＝31歳：「雨のブルース」、

第二次大戦始1939＝32歳：「東京ブルース」と続けてヒットし、以後、〈ブルースの女王〉いわれる。

日米開戦・・・1941＝34歳：会社が利益を独占してしまうのに我慢ができず、自分の楽団を編成、

創価学会検挙1943＝36歳：

戦局の進捗に伴い、退廃的であると糾弾され、50回も始末書を書くが、意地でも軍歌を歌わず、

敗戦・・・1945＝38歳：

敗戦後は、フリーの歌手として活躍していたが、

極東裁判決・1948＝41歳：楽団を解散し、

独立回復・・・1951＝44歳：ピクサーと契約、

メデー事件・1952＝45歳：

自衛隊発足・1954＝47歳：歌手生活25年記念ショーを開催、現役の錚々たるメンバーが出演して祝った。

なべ底不況・1957＝50歳：著書「酒・うた・男－わが放浪の記」、

安保闘争・・・1960＝53歳：

タイタイ病始・1961＝54歳：

全共闘レウカ・1969＝62歳：「わが放浪の記」として再刊、

大阪万博・・・1970＝63歳：

トクショック・・・1971＝64歳：日本レコード大賞特別賞。

日中国交回復1972＝65歳：紫綬褒章。

石油ショック1973＝66歳：芸術祭参加作品を歌う。

クランブル事件1975＝68歳：NHK放送文化賞。

成田衝突・・・1978＝71歳：青森市郷土大賞。

革新大敗北・1979＝72歳：勲四等宝冠章。*初めてパリでシャンソンを聴き、小舞台の素晴らしさを知って、

以後、10年間渋谷のジャン・ジャンでの舞台を楽しみ、

中曽根内閣・1982＝75歳：

竹下内閣・・・1987＝80歳：日本作詩大賞特別賞。

リクルート事件・1988＝81歳：

ソ連崩壊・・・1991＝84歳：著書「老いてこそ人生は花」。

55年体制終・・・1993＝86歳：*昭和歌謡史の中で最長命を保っていたが、脳梗塞で倒れ、以後療養生活を送るなか、

・・・1996＝89歳：後輩たちによって開かれた米寿コンサートに久しぶりに登場したのを最後に、

・・・1998＝91歳：青森市名誉市民に推される。

石原都知事・1999＝92歳：没した。

シリーズ「人間の記録」、「女たちの20世紀・100人」、「日本の女性」、